

看護部継続教育要綱

京都ルネス病院 教育の基本的理念『信頼性の確保』

《教育を考える基本》

- ▶ 地域の人々に信頼される、誠実で質の高い看護を提供する。
- ▶ 患者・家族の安全を守り、安心できる療養環境を確保する。

《教育目的》

専門職業人として常に知識・技術を磨き、ひとりひとりの患者のニーズに柔軟に対応できる、幅広く感性豊かな人間性を培う。並びに看護師として一社会人として自律するため、常に自己研鑽・自己啓発し、より成長することをめざす。

《教育目標》

1. 常に相手の立場に立ち、物事を考えられる。
2. 看護実践者としての基本的知識・技術を身につけ実践できる。
3. 常に看護の専門性を考え追求し、看護研究に取り組むことができる。
4. 社会人としての一般常識を身につけ、自らより良い人間関係を築く。
5. 柔軟な発想で物事を常に前向きにとらえることができ、実践に結びつけることができる。

《教育研修計画》

○院内教育研修

- * 集合教育 (off-JT) …卒後 1～3 年目まで、教育目的・目標に沿って年間計画を立て実施する。
上記以外の全看護職員に対しても年間計画を立て実施する。
- * 職場内教育 (OJT) …集合教育と組合せながら各職場の特徴を活かした計画で実施する。

○院外教育研修

- * 看護協会、京都私立病院協会主催等 各種教育・研修への参加。

《実施方法》

- 看護部教育研修・研究委員会において、規定に基づき具体的な教育計画立案・実践・評価を行う。

卒後1～3年目 教育目的・目標・方法

対象	目的・目標	方法
<p>新人オリエンテーション</p> <p>卒後1年目</p>	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院組織及び各部門の役割と機能を理解する ・病院職員の一員である事を自覚し、責任ある行動が取れるようにする <p><目標></p> <ol style="list-style-type: none"> ①社会人であり職員としての自覚ができる ②病院の理念・方針が理解できる ③病院の物理的構造が理解できる ④看護部の理念・方針、概要が理解できる ⑤他職員と良い人間関係を築く態度を養う <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームの一員として基礎的看護ができる <p><目標></p> <ol style="list-style-type: none"> ①看護に必要な基礎看護技術を修得し、正確かつ安全に実施できる ②看護に必要な基礎的知識を修得し、患者の安全・安楽を考えた看護実践ができる ③チーム員としての役割を理解し実践できる ④専門職業人として自己研鑽の姿勢がもてる 	<p>オリエンテーション</p> <p>看護部オリエンテーション（2日間）</p> <p>職場勤務前の基礎知識習得のため、各部門で集合教育（1～2週間）</p> <p>看護部・外来診察室・点滴採血室・手術室・医療サービス課・薬剤科・検査科・画像診断センター・栄養科・リハビリなど</p> <p>職場内教育</p> <p>プリセプター・教育研修委員・看護主任が中心となり、スタッフ全員でサポートする。</p> <p>集合教育</p> <p>毎月1回 新人看護師・准看護師必須研修に沿って実施。</p> <p>院外研修</p> <p>京都府看護協会 新人看護職員研修</p>
<p>卒後2年目</p>	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別性のある看護が実践できる ・チームリーダーの役割が認識できる <p><目標></p> <ol style="list-style-type: none"> ①自主的に学ぶ姿勢を身につける ②患者を全人的にとらえる…感性、柔軟性 ③リーダー業務が理解できる ④業務上の事故や急変に適切に対応できる 	<p>職場内教育</p> <p>事例研究…1人1事例発表</p> <p>集合教育</p> <p>リーダーシップ研修</p> <p>院外研修</p> <p>プリセプター研修など</p> <p>京都病院学会</p>
<p>卒後3年目</p>	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームリーダーとしての役割を自覚・実践し、チームの推進力となる ・研究的態度を養う ・後輩を指導することにより自己啓発、自己の成長につなげる <p><目標></p> <ol style="list-style-type: none"> ①自己の看護観を明確にできる ②リーダーの役割を理解し実践できる ③考えを表出でき、後輩にアドバイスできる ④日常業務を創意工夫し、研究発表ができる 	<p>職場内教育・集合研修</p> <p>部署での看護研究において自分の能力を発揮する</p> <p>プリセプターを経験する</p> <p>院外研修</p> <p>リーダーシップ研修（私病協）</p> <p>新人看護職員研修<実地指導者研修>など</p>



2011年度 新人看護師・准看護師必須研修年間計画予定表（毎月第2金曜日開催）

テーマ		研修のめあて
4月	新人職員オリエンテーション 救急時の対応 AED 院内ラウンド研修	現場に入る前の基礎知識・技術の習得
5月	看護必要度 DVDによる確認テスト	看護必要度の評価方法を理解・習得する
6月	よく使用する薬剤について	薬剤の効用と副作用を学ぶ
7月	体位・姿勢の保持、移動など	安全・安楽な移動、体位変換を実技をとおし学ぶ
8月	化学療法の基本と看護	化学療法の基本知識 がん患者への対応
9月	褥瘡患者の看護 褥瘡のステージ 取り組みなど	褥瘡の予防、発生の機序、処置に対する知識を深める
	卒後2年目研究発表会の聴講	先輩Ns. から研究の取り組みを学ぶ
10月	半年が過ぎて・・・	中間点で振り返り、今後の気持ちを新たにもつ
11月	摂食障害について	嚥下機能のしくみとSTの必要性・役割の理解を深める
	院内看護研究発表会の聴講	各部署の取り組みを知る
12月	看護倫理	「看護者の倫理綱領」を理解する
1月	NSTの取り組みについて	NSTの役割、チーム医療を学ぶ
2月	看護研究について	研究計画書の記入方法を学び、2年目の研究に備える
3月	1年を振り返って	1年目の学びや姿勢を自己評価し、2年目の目標を考える

院外研修	看護協会主催 新人看護職員研修 私病協主催 リーダーシップ研修 等への参加
院内研修	<<必須研修>> ・新人看護師研修 (1回/月) ・安全対策 (2回/年) ・感染対策 (2回/年) <<その他>> ・褥瘡対策 (2回/年) 新入職員オリエンテーション ・エコプロジェクト ・IT委員会 ・患者サービス向上委員会
	・卒後2年目看護研究発表会 9月 ・看護研究発表会(看護部) 11月 ・院内研究発表会(全セクション) 3月
研究	